



414
A 798
9



明治三十一年七月

陸軍砲兵大尉時澤右一報告

菲律賓制度ニ関スル布告

フィリピン人民ニ神々余ヲ一ノ位置ニ置ケリ余ハ此位置ヲ保ツ自然余ガ力ノ足ラサルヲ恐ル然レモ亦敢テ神ノ命ヲ破ラズ欲ス又愛國心及名譽ガ余ニ命シタル事ヲ避クルヲ欲ス即チ此位置ヨリ汝等一ノ言ヲ鳴呼我親愛スル人民ニ余ハ全世界ニ向テ余ガ終身ノ企望余ガ全カハ最後ノ目的ニ汝等ハ独立ス他ナラザル下ノ人宜言ニ何ントナレハ汝等カ平常望ム所ニ此独立ナルキヲ確信ス蓋シ独立ニ吾人ニ奴隸及壓制ノ救済一旦失ヒシ自由ノ回復及ビ開明諸國ノ班列ニ入ルヲ示スヲ以テテリ且ツ凡ソ執政者タルヤチ者ノ第一ノ義務ハ忠實ト人

265

5-10



民ノ希望ヲ達セシムルニ在リ疑ヒ故ニ目下戦乱ノ際
止ラ得ス *Dictatorial* (總統) 政府ヲ組織シ文武権握
ルト虽モ余ガ中心ノ希望ハ各州ヨリ自ホマシキ者名ヲ諸賢
補翼献替ニ據リ各州ノ必要ヲ知悉シ以テ其希望ヲ充
足シ且ツ諸外國ニ對スル葛藤ヲ避ケ及ヒ公安ノ確實
スベキ組織ヲ設ケレトスルニ在リ以上ノ理由ニ依リ余ハ尤モ如
ク布告ス

第一條 西班牙人ノ團體猶ホ存在ス各州ノ住民ニ為シ
得ル限リ手段及ヒ材料ニ依リ直ニ西班牙兵ヲ討滅ス
ルニ最効トシテ方法ヲ取ル可シ但シ捕虜ニ對シテ博
愛主義ト文明ノ通義ニ基キテ處カスベシ
第二條 西班牙ノ統治官ヲ脱シ得タルハ直ニ其村
民中ノ學識位置及ヒ忠實トシテ行為ニ依リ村内及ヒ

村外ニ於テ著名ナル者ハ大會議ヲ開キ同會ニ於テ多
數決リ以テ村長ヲ選舉ス但シ村トシテ從來稱シ来タル
村トシテ非ラズシテ獨部ノ落ノ中心ナル村ヲモ含ム

第三條 村會ニ於テ左ノ三人ノ係リ官ヲ撰ビ可シ

警察官及ヒ内部秩序ヲ保ツモノ (警務係リ) 一人

司法及ヒ戸籍係リ (司法係リ) 一人

収入及ヒ所有權係リ (収入係リ) 一人

警務係リ 村長ヲ助ケ各村ノ力ニ應ジ秩序及ヒ清潔

衛生ニ必要ナル兵カヲ編制ス可シ

司法係リ 村長ヲ助ケ裁判出產死亡結婚及ヒ戸籍

登記簿調製ヲ為ス可シ

収入係リ 村長ヲ助ケ租稅ノ徵收地方資金ノ管理

家畜及ヒ不動產登記簿ノ編制ヲ為シ且ツ各種工業

ノ獎勵、關スル事務ヲ取扱フ

第四條 村長、議長ヲ兼ス。係リ員三人ト共ニ村會ヲ組織

シ諸規則、嚴行及ビ各村、利益ヲ監督ス

カバリーサ(村ノ中央)、長ニ村會ノ副議長、ミレテ司法係

リ書記生ケルヤシ、而シテ「カバリーサ」長、其管轄内ニ於テ

村長ノ代理官タルベシ

第五條 各村長、各村會ニ諮問シタル後、會議ヲ開キ

多数決ヲ以テ州長及ビ州ノ警務司法收入ニ對スル三

人、評議員ヲ撰シ、其率スヤシ

州長、州會、於テ議長ヲ兼ス。州中首村ノ村長ハ

副議長、長タリ、而シテ前記三人、評議員ト共ニ州會

ヲ組織シ、各以テ於テ現政府ノ諸規則、實行及州中

一般ノ公益ヲ監督ス。且ツ政府ニ對シ公益、為ノ採用ス。

キ處置ヲ建議ス

第六條 前記諸長官、猶ホ左ノ代表者ヲ撰舉ス可シ

此代表者、並律賓島全体ノ公益及ビ各州ノ利益ヲ監

督シ、革命議會ヲ組織スルモノトス。革命議會、政

府ニ向テ、國内ノ秩序ヲ維持及ビ外部ノ安寧ニ關シ、

處置ヲ建議シ、政府ガ火急ヲ要セリ、重大ノ事件ニ

付テハ、政府之ニ傾聴ス

第七條 職務ノ何ケルヲ問フ、前記前職ニ撰マシタルモノハ

豫メ政府ノ承認ヲ受ケルヲ要ス。政府ハ當選証ヲ驗シ、承

認ヲ與フ

革命議會ヲ組織スルニ代表者、自ラ當選証ヲ示シ

テ本人タルヲ證明スルモノトス

第八條 各州ニ於テ政府ヨリ任命マシタル軍事長

官制ノ立法行政司法ニ關係スルヲ得ズ但シ兵力ヲ要
スルトキ州長及ビ村長ニ援助ヲ乞フコトヲ得而シテ州村長
ハ之ヲ拒ムヲ得ズ又州ノ一部又ハ全部敵ノ脅迫ヲ受
クル事又ハ占領セラレハ其事故ノ止ムニ至ル迄依リテ州
長ノ權利ヲ行フコトヲ得
第九條 政府ハ各州ニ特別委員ヲ任命スルコトヲ得
此委員ハ政府ノ訓令ニ基キ本令ニ規定スル組織ヲ
建設スルヲ得
西班牙ノ支配ヲ村又ハ州ヲ救ヒ出シタル軍事長官ハ此
特別委員タルベシ
特別委員ハ各村及ビ州ニ於テ開カル可キ第一議會
ノ議長タルベシ
第十條 本令ニ規定スル組織ヲ終ル官職ノ何タルヲ

問ズ又其出處ノ何タルヲ問フ前條ノ任命及ビ諸
規則ニ抵触スルモノハ凡テ無効タルベシ

千八百九十八年六月十八日

カウイラニ於テ

「エシリヨアギナルド」

号外第二

明治三十一年七月馬尼刺役

陸軍砲兵大尉時澤右一報告

菲律賓賓各村、州ノ制度ニ関スル布告ニ規定

シタル諸條實施ノ為メ左ノ通り規定ス

本月十八日發布ノ前記布告ノ補則トシテ左ノ訓令ヲ遵守ス可シ

州及ヒ村ノ制度ニ関スル規定

第一則 村會州會ノ議長ハ文書ヲ以テ村會

ノ日時場所及目的ヲ各議員ニ通知スルモノト

ス但シ至急ヲ要スル時ハ口頭ヲ以テ通知ラカ

スヲ得

第二則 議員若シ出席シ能ハサル時ハ書面ヲ以

其理由ヲ証明ス可シ

第三則 村州内ニ起リタル重大ノ事件ニシテ火急ヲ要セサル者ハ會議ヲ開キテ討議ニ付スル時ハ議長ハ其事火急ニシテ會議ニ付スル暇アラサハ議長ハ其ノ爲ニ断ラテ處理スル場合ニ於テハ報告ス可シ

第四則 村州會議員ハ州村ノ公益ニ関スル事項ノ処置ヲ建議スルヲ得議長ハ此建議ノ可否ヲ衆議ニ問ヒ採決ハ議長ハ可否ノ數ニ加

第五則 重要ナル建議ハ豫メ任命セラレタル委員ヲシテ之ヲ審議セシメ其ノ審議シタル結果ヲ次ノ會議ニ附シ前則ト同方法ヲ以テ採決ス

第六則 重要ニシテ秘密ヲ要スル件ハ秘密會議ヲ開キテ討議ス其ノ採決及賛否ハ係員及ヒ本人ノ面前ニ於テ記録ニ記入ス

第七則 可數村會州會ニ於テ三票評議會會(大

偽票ヲ投入スルモノハ嚴罰ニ處ス

統領監視ノ下ニ開ク會議ニ於テ七西票ニ滿ラガレバ無効トス但シ過半数ニ一票ヲリトモ有効トス

第八則 會議ニ公開ス但シ秘密會議ニ此限リテス

第九則 會議ヲ終ルバ會議録ヲ調製シ開會中ニ生セシ事故ヲ明瞭ニ記載シ出席員一同之ニ署名ス

第十則 評議員ニ當選シタル者ニ當選証ヲ此ノ本ノヲレテ之ニ署名セシム

第十一則 村會ニ學校ヲ設立スル為メ其村ノ富力ニ應ジタル方法ヲ議決シ之ヲ政府ニ報告ス可シ

此方法ハ假リノ性質ヲ有スルモノニシテ革命政府勝利ノ時迄有効トス (自註第十二則ノ合款ス)

敬言 察兵ノ組織 村長ニ其村ノ力ニ應ジ若干ノ警言察兵ヲ組織スル者トス

此敬言察兵ニ敬言察代理官ニ隸屬シ其長ニ中尉ノ資格ヲ有ス

第十三則 警言察兵ニ内部ノ秩序安寧ヲ維持シ且其村ノ防禦ニ任ス其直接長官ニ村長ニシテ州長ヲ其上ノ長官トス

第十四則 各州ノ軍事司令官ニ必要ノ場合ニ際シテハ敬言察兵ヲ使用スルコトヲ得但シ豫メ其旨ヲ村長ニ通知スルモトス猶ホ為シ得バ州長ニ通知スベシ

第十五則 十八歳以上ノ男子ハ敬言察兵ニ義務ヲ有スルモトス但シ義務勇兵ヲ以テ不足ヲ生ラケル間ハ戰鬥ニ從事セシムル事無し

文官ノ職務ヲ帶アル者及び身体虚弱ニシテ服務ニ堪ヘサル者ハ之ヲ除ク

有妻男子、独身者ヲ以テ組織シタル後尚ホ不足ヲ生シル
場合ニ服務スル

第十六則 警官代理官ハ一帳簿ヲ調製シ警官兵ノ
姓名及功績ヲ記入ス可シ

警官兵其ノ長ト協議シ其ノ兵ノ衣服装具及必
要ナル糧食ヲ給ス可シ其額ハ豫メ定メ置キ其村ノ資
金ヨリ支辨スルモノトス

第十七則 各州ノ軍事司令官ハ州長及ヒ村長ト協議シ
警官兵ノ軍事教育ヲ授クルモノトス

第十八則 村長ヲ裁判官トシ司法係リテ書記トシ村民
ニ對スル豫審ヲ為ス

裁判事件ニ関スル明瞭ニ記事一及ヒ原因犯人

後見ノ為メ取リタル處置犯人ノ口供、証人ノ陳
述等ヲ明瞭ニ記載シ置ク可シ但シ無益ノ手
續及ヒ冗文ハ力ノテ之ヲ避クヘシ

第十九則 裁判官ハ充分ノ取調ヲ為シタリト思
惟スル時ハ關係書類ヲ州會ニ送ル可シ

同會ハ其ノ事件ニ関スル係官ヲ任命シ其
事件ニ関シ猶ホ審査ヲ要スルノ有無ヲ報
告セシム若シ尚ホ之ヲ要スル事アル時ハ更ニ

村長ニ命ジテ其ノ不足ヲ補ハシム

第二十則 取調ヲ終了シタル時ハ評議員會ハ
被告ヲ公開ニ出庭セシメ係リ裁判官取調
書ヲ被告ニ讀ミ聞カセタル後予被告及予
護人ノ言フ所ヲ聞キ相當ニ討議シタル後

判決不可也

此判決ニ不服ナル片ハ國ノ議會、司法官ニ
（現政府ニ此司法官ノ設ケアルヤ將タ他日真政府
ヲ組織シタル後ヲ指スヤ明ナラス現政府ニ此ノ
官ノ設ケナキモノ、如シ）控訴スルコトヲ得

第二十一則 革命政府勝利ノ時迄ハ本例及他日
發布ス可キ法令ニ矛盾セザル限ニ於テ暫ク
西班牙刑法ヲ適用ス

第二十二則 革命義勇兵及州ノ軍事司令官指揮
下ニ屬シタル場合ノ警察兵并ニ現政府カ特
別ニ規定シテ軍事裁判管轄内ニ屬ス可ク特
告シタル者ハ總テ軍事裁判ニ附ス

第二十三則 民事ニ関スル事件ハ總テ村會ニ於テ第

一審ヲ州會ニ於テ第二審ヲ爲シ判決ヲ爲
ス而シテ第二審ヲ以テ終決トス
村會及州會ハ原被兩造ヲ出生セシメノ証據
物件并ニ兩造ノ陳述ニ就テ充分ノ調査ヲ
爲シタル上多數決ヲ以テ判決トス

此判決ハ後リノ性質ヲ帶ヒ他日共和政府成
立ノ後チ更ラニ控訴スルヲ得

此判決ニ對スル處分ハ現政府ノ法令ニ抵觸
セザル限リ西班牙民法ニ隨テ刑ヲ執行ス

第二十四則 司法係ハ政府ヨリ發スル諸布告
諸規則ヲ保存シ且ツ生産簿、死亡簿、結
婚簿及戸籍簿ヲ備ヘ置ク可シ

第二十五則 生産簿ニハ小兒ノ出生月日ノ順序

二隨ヒ左ノ諸項ヲ記入スルモノトス

小児ノ姓名、生産地ノ名称、兩親ノ姓名、職業住所、名附親ノ姓名住所、村長及司法係ノ生産ノ証人トシテ簿冊ニ署名スルモノトス

第二十六則 死亡簿ニ記入ス可キ事項左ノ如シ
死者ノ姓名、職業、結婚ノ有無、兩親ノ姓名住所

死亡ノ証人トシテ村長、係リ官及死者家族ノ一人若クハ死者ノ隣人簿冊ニ署名ス可シ
第二十七則 結婚簿ニ記入ス可キ事項左ノ如シ
他一切ノ事件ヲ記入ス但シ結婚ノ為ノハ左ノ手續ヲ要ス

結婚ヲ為サント欲スル者ハ左ノ願書ヲ村長ニ差生ス可シ

私共儀双方合意ノ上結婚致度ニ付結婚簿ニ御記入相成交云々

結婚者二十歳以上以下十九歳ハ父、父ナキトキハ母、兩親ナキハ村會ノ與ヘ先承認書ヲ添エルモノトス

満二十歳以上ノ者ニシテ父母若クハ兄無キトキハ當該者ノ友人ニシテ社會ノ信用アル丁年者ヲ以テ証人ト為スコトヲ得

丁年未滿ニシテ村會ノ認諾ヲ得免者モ亦村長ノ前ニ出席シテ願書ヲ述フ可シ
村長ハ前記ノ手續ヲ履ミテ出願スル者アル

件ハ該願書ノ寫并ニ出願者ト既ニ結婚ノ
約ヲ結ヒタル者ハ申出ツベキ旨ノ告示ヲ村
役場ノ前ニ掲示シ且ツ毎週一回市場若クハ
其ノ他ノ衆人集ル場所ニ於テ人ヲシテ
前記ト同一ノ趣ヲ公衆ニ告ケ知ラシム如斯
コト三週間ヲ經故障ナキ時ニ結婚式ヲ
舉ケシム
結婚式ハ村長及ヒ司法係ノ面前ニ於テ之ヲ為
シ結婚者ハ双方左ノ誓言ヲ為ス者トス
我々ハ双方合意且ツ自由ニ結婚ノ約ヲ結
ビ終生共通不離ノ生活ヲ為サントス依
テ将来互ニ不貞ノ事無ク神ト國家ト同
胞ノ愛ニ於テ子孫ヲ教育ス可シ

此誓言終レハ列席者ハ結婚證書ニ署名スベシ
第二十八則 若シ故障人アルハ出願人ニ於テ其故
障ノ無根ナルヲ證明スル迄結婚式ヲ舉クルヲ
得ズ

第二十九則 如何ナル僧侶モ村長及司法係ノ署名シ
タル結婚證書ヲ有セサル者ノ為メニ結婚式ヲ舉ク
ルヲ得ズ犯ス者ハ嚴罰ス而シテ其結婚ハ無効トス
第三十則 戶籍簿ニハ村ノ中部ヲ筆頭トシ人民
ノ姓名身分職業及人口ノ統計ヲ記スベシ

第三十一則 租税及所有權其他ノ登記
組織ヲ終テハ村長ハ財務係ノ補助ヲ以テ村ニ屬
スル總テノ財産及西班牙人が遺留セル財産ヲ受ケ
本月十八日附布告及本訓令ニ基キ村ノ

續ギ村會ニ於テ議決シタル方法ニ則リテ之ヲ管理スベシ

第三十二則 村長ハ其村内ヨリ諸税ヲ徵集ス其税目及金額ハ當分西班牙政府ノ定メタル所ニ據ル但シ賭博、鬪雞及賭博ニ類スル諸遊戲ヨリ生スル租税ハ之ヲ全廢ス但シ賭博ハ軍庫ヲ和スルノ僅少ナルモ人民ヲ損スルノ莫大ナレバナリ

第三十三則 賭博ハ之ヲ嚴禁ス之ヲ犯ス者及之ヲ知りテ黙許スル官吏ハ村會ノ裁判ニ於テ罰金ニ處シ且ツ官吏ハ褫職ス罰金ノ額ハ五十弗ヲ超ユルヲ得ズ罰金ハ村庫ノ收入トス

第三十四則 村長ハ前記財産ヲ引續ギタル所ハ正貨、不動産、寶玉、紙幣、證書、器具及租税ニ區別シテ

記帳シ之ヲ要スルモノハ平均價格ヲ評價シ村長及收入係ハ之ヲ署名シ政府ニ差出ス可シ

第三十五則 村會ハ間税トシテ民事訴訟ノ裁判ニ對シ訴訟額百分一ノ費用ヲ徵集スルヲ得州會モ亦タ同シ

第三十六則 村長ハ出産、死亡ノ登記料トシテ各件壹ペセタニ公示ノ手数料トシテ五十錢結婚ノ登記料壹圓二十五錢ヲ徵集ス

第三十七則 義勇兵、警察兵タラザル十八歳以上ノ男子ハ人頭税トシテ三ヶ月毎ニ一ペセタヲ納ムルモノトス富有者ハ當分ノ内政府ノ命スル臨時費出金ニ應スルノ義務アルモノトス但シ其額ハ政府ヨリ各州ノ代表者ニ諮問シテ之ヲ定ム

政府ハ臨時出金ヲ受領セシキハ政府能ク出金者ノ姓名ヲ記憶シ且ツ政府ノ満足ヲ表スル為メ出金者ニ其支拂方法ヲ通知ス

第三十八則

各三ヶ月ノ初メニ於テ村長ハ人頭税徵集ノ旨ヲ區長ニ通知ス區長ハ各人ヨリ之ヲ徵集シ帳簿ニ記入シタル上之ヲ村ノ収入係ニ交付ス収入係ハ帳簿ヲ村長ヨリ受取り記入ヲ為シ村長ノ署名ヲ受ケタル後之ヲ村長ニ返付ス

収入官トシテ選舉ス可キ者ハ其取扱ノ金額ニ對シ充分ノ責任ヲ盡シ得ルヲ目的トシテ選舉ス可シ

第三十九則

村長ハ収入係ト協議シ村費ノ豫算書ヲ作り村會ノ議決ヲ經タル後之ヲ州會ニ移ス州會ハ之ニ意見ヲ附シテ政府ニ提出シ其承認ヲ受ク

村長ハ豫算各基キ村費ノ支払ヲ命ズ収入係ハ村長ノ命令各無クシテ支払ヲ為スヲ得ズ

必要ニシテ急ヲ要スル費用ハ村會ノ議決ヲ經サルモ一時之ヲ支出スルヲ得但シ事後承諾ヲ求ムベキモノトス

第四十則

各三ヶ月ノ終リニ於テ収入係ハ支払計算各ヲ作り村會ノ一覽ヲ經タル後之ヲ及會ニ送ル及會ハ各村ノ計算各ヲ作り之レヲ政府ニ呈出スルモノトス

第四十一則

各村ノ金庫ハ豫算各ニ示シタル金額丈ケラテ苗メ剩余额ハ及會ニ納入ス及ノ金庫内ニ納メタル金ハ及ノ収入係官專ラ之レヲ監視ス

尚ホ及會議員ハ聯帶責任ヲ以テ監視ス
 第四十二則 及会ノ組織終レバ及会ヲ閉キテ
 及ノ費用ヲ議決シ豫算昏ヲ調製シテ政府
 提出ス
 及長ハ豫算昏ニ拠ラズシテ支払ヲ為ス
 得ズ
 及ノ剰余金ヲ政府ニ送ル
 猶村ノ及、拾ルガ如

第四十三則 収入係ハ家畜讓リ渡シ賣買ノ
 登記ヲ為ス可シ
 登記シタル家畜ニハ村名ヲ
 烙印ス
 手教科トシテ一ペセタラ徴收ス
 第四十四則 不動産ノ登記料ハ其價格ノ百
 分一トス

第四十五則 各村及ノ公用書ニハ左圖ノ
 如キ印紙ヲ帖用ス

村用
 印紙



タガ口語村名

及用印紙ハ村用印紙ニ全シ
 但シ村名ニ代ユルニ
 語ヲ用ユ
Sungquian

千八百九十八年六月二十日

「エミリヨアギナルド」

明治三十一年七月

陸軍砲兵大尉時澤右一報告

菲律賓革命大統領ノ教書

所謂眞ノ革命ト云何ゾヤ專制政府ノ為ニ蹂躪濫用セラレタル人權ヲ恢復スル為ニ人民ガ用テ所ノ最後ノ非常手段ヲ云フ果シテ然ラハ我々菲律賓革命ノ實ニ正當ノ者トシテ可シ何トシバ我々が菲島人民ハ從來正理実験ノ有ル所ニ從ヒ温和手段アルトアラユル者ヲ用ヒ盡シテレバヤリ

古ノ西班牙王ニ菲律賓人ヲ視ミ西班牙人ト利害ヲ共ニスル同胞ヲ以テシタリ實ニ西班牙獨立戦ハ終リ於テ發布シタル一八九二年ノ憲法ニ菲島人民ヲ代表スル議員ヲ議會ニ出席セシメテヤリ然レ一部ノ人等僧侶ノ組合ニ此神聖ナル義務ヲ盡カシトスルヲ無益ト反シ遂ニ菲島ノ人民ニ議員ヲ除カレ而シテ僧徒ノ為

スガ儘ナリタリ我々如斯ニ形勢ノ曲直ヲ定メシテ西班牙政府ニ請求シテ漸次我々並島ヲ西班牙本國ニ返シテ有様ニ於テ改革セシメテ代々權利認定及回復ニ於テ請求スル然レモ其請求ニ忽チロヲ塞カレ並島人ニ其報酬トシテ流罪糾問五刑等ヲ得ル返西班牙政府ニ並島人ト正及對立ツ僧侶ト利害ヲ共スル所ナリ此僧侶等カ並島人ノ企望ヲ嘲ケリ西班牙人ノ自由ハ血ヲ以テ購ヒ得タルモノナリト罵詈訾セシテ知リ下ラソレスル黙々附シタリ

今ヤ自己ノ權利ヲ回復スル為メ並島人民如何ニ他ノ手段ヲ残ス乎革命ノ外残ヌ所無キヲ厚ク信シテ疑ハサル也依テ茲ニ革命ヲ企テタリ今日ハヨシ西班牙ノ政憲ニ準ズテテホムニ止マラス其改權ヲ分離セルトス今ヤ自ラ治ムヲ得トシ又自治メザン可ラカント信シテ独立ノ為メ戰フナリ如斯ニ現在ノ有様ニ適シタル正當

ニシテ明晰ニ法律上ニ革命政府ヲ組織シ他日眞正ノ共和政府ヲ建設スルノ準備ヲ為シタリ

革命ノ行為ノ規矩トシテ唯一ノ道理ヲ用ヒ目的トシテ唯一ノ正義ヲ用ヒ唯一ノ手段トシテ實ヲ取リ階級ノ何タルヲ問ハズ人材ヲ登用ス決シテ血統門閥ヲ問ハズ凡ソ破壊的ノ力ハ自主正義情實、笑フベキ放言、誦讀、ハ盡ク之ヲ除キ且ノ自由ナル社會ヲ為ラシトス也

並島人民古來艱難危險ニ際シテ勇猛ニシテ平時平和ノ時勤勉ナリト稱号ヲ冠ケリ此並島人民ノ社會主義、自ラノ社會外他ニ出ムベキモノ無キナリ如此人民ノ膨脹スベクニシテ多人数ヲ支配スベクニ神ノ手足トシテ此世ニ生シシモノナリ抑モ西班牙政府我々並島ヲ破壊シ滅亡ナリ此破壊滅亡ヲ自ラ救ヒ世界ノ諸自由國ニ列セシニ充カタル一段ノ勇氣

トヲ要ス

千八百九十八年六月廿六日

「カグヴィテ」ニ於テ

「エシリヨ」アキナルド」

早めの中

明治三十一年七月馬尼刺發

陸軍砲兵大尉時澤右一報告
並律賓島革命政府大統領兼同島全軍
司令官「ドン エシリヨ」アキナルド「イ ファシー」

Don Emilio Aguinaldo y Famy.

去ル六月廿三日發布ノ革命政府布告及附則訓
令ニ基ツキ左ノ通り規定ス
第一條「セニョールドンバルドナルアキナルド」陸軍及工部大臣

Dr. Baldome Aguinaldo

「セニョールドンレアンゾロ イバルラ」内務及其附屬大臣

Dr. Leonardo Sison

「セニョールドンマリア」ツリアス「大藏大臣」任ス

Don J. Mariano Trias.

外務海軍及び商務に關する事務は大統領に於て臨時之ヲ兼ス

第二條 前條に據りて任命セラレタル諸氏は大統領ヲ指

定スル日左ノ宣誓ヲ為シテ各々就職ス可シ
現行法律及び規則ヲ守リ進テ承諾シタル職務ヲ盡ス
神々我名譽ヲ誓フ若シ負クアラバ神明法律之ヲ
四罰セシ云爾

此宣誓は大統領及び大統領が此盛式に招ケル官
吏の面前に於テ福音聖書に右手ヲ載セテ之ヲ為セ

第三條 局長及び州村の長官は辭令ヲ受ケルト同時に大統領
及び諸大臣の面前に於テ宣誓ヲ為ス可シ

第四條 政府は呈出スル書類公信其職任に輕重ヲ問ハ
ス「セニヨール」「マギノー」「マギノー」ハタガヒ語ヲ君ノ意ノ語ヲ加ヨ

官職に記サレハ「ウステ」(ウスタV.ミシテ西語尊稱
用エ)ノ語ヲ用旨(下級者に對シ)上級者に對シテ「ウスタ
ノ語ヲ用ヒヨ

第五條 諸大臣の重要ニシテ火急ナラザル決議及規則
及書類は向テ大統領ノ命に據り署名ス然レトモ
公然ノ布令及布告に對シテは大統領及び各大臣
之に署名ス

第六條 州の長官の職務の章トシテ金頭ニシテ銀色ノ流輝
ヲ附シタル杖ヲ用エ而シテ金頭ハ大陽三星ノ徽章
ヲ刻ス可シ(杖ヲ用エハ西班牙文武官ノ常ナリ武官ハ

帶劔ノ上猶杖ヲ携フ)

村長ノ杖ハ州長ノ同シ只黒色ノ流輝ヲ附スルトス
カバサユ(小村長)ノ杖ハ銀頭ニシテ赤色ノ流輝ヲ附シ州

長ノ杖ハ州長ノ同シ只黒色ノ流輝ヲ附スルトス
カバサユ(小村長)ノ杖ハ銀頭ニシテ赤色ノ流輝ヲ附シ州

會議員ノ章ハハ光線ヲ放射セル太陽及ビ三星ヲ
刻ル金製三角形ノ頸鐲ニシテ金鎖ヲ以テ襟ノ
釦ニシテ

ヲエイエガードスハ同上頸鐲銀製ノ者ヲ用ユ

第七條

大統領ハ徽章トシテ同上ノ頸鐲小笛ヲ附シ
者ヲ用ユ大臣ハ笛局局長ハ銀製大統領ノ金頭
金飾杖ヲ用ユ

千八百九十八年七月十五日

「バコーレ」ニシテ

革命政府大統領

「エシリミアギナルド」